



交通安全教室



5月9日（木）、2・3校時に交通安全教室が行われました。

まず、体育館で交通安全について係の先生や猪苗代警察署の警察官の方から説明を聞き、横断歩道の渡り方の模擬体験を行いました。その後、2グループに分かれて活動しました。

徒歩グループは、7号線を緑の村方面に歩いて行き、交差点での安全な横断歩道の渡り方について学習しました。交通量の多い道路でしたが、歩道の歩き方や交差点での信号の見方、渡り方を実際に体験して、安全な道路の歩き方を確認しました。

自転車グループは、乗る前に自転車の点検の仕方や標識の説明を受け、実際に校庭で試乗しました。歩行者が目の前を横切った際の対応を確認しながら、周りの状況をよく見て安全に自転車に乗ることが大切であると分かりました。

最後に警察官の方から講評をいただき、交通安全について普段から自分や周りの人の「命を守る」ことの大切さを改めて意識することができました。

